

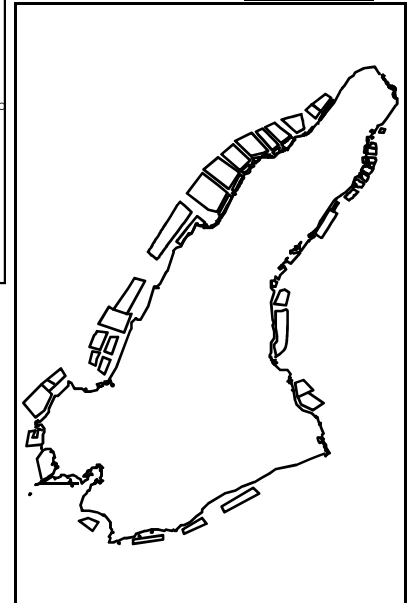
兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 14号)

平成31年 3月 7日発行
兵庫のり研究所

淡路周辺海域全域において、栄養塩を消費する植物プランクトンの発生量は少ない状況です。窒素は陸水等の影響が見られた一部を除き、淡路西浦および南浦で $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、淡路東浦で概ね $1 \mu\text{g-at/L}$ 前後の値でした。

(珪藻) 大阪湾では湾奥や神戸市地先、大阪府沿岸でスケルトネマが多く発生している。淡路東浦において、スケルトネマは由良漁場で海水1mlあたり250細胞が最多で、それ以外の漁場ではごくわずかと少ない状況にあるが、栄養塩(窒素・リンとも)は低い値であった。淡路西浦および南浦は珪藻はほとんど確認されず、窒素は概ね前回調査並の値であった。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	2.5	0.9	2.0	2.2
	リン	0.30	0.15	0.25	0.35
西浦地先	窒素	1.8	3.6	1.9	
	リン	0.23	0.31	0.30	
南浦地先	窒素	3.5	3.0	3.5	2.9
	リン	0.36	0.35	0.38	0.38

(2/25)

(3/6)

栄養塩(窒素) 図

平成31年 3月 7日調査

